

# 2018 モータースポーツ ファン感謝デー



# 鈴鹿サーキット イベントレポート



公式イベントガイド

## 【イベント概要】

- イベント名称：2018モータースポーツファン感謝デー
- 日 程：2018年3月10日(土)・11日(日)
- 主 催：株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 協 力：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会  
NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会
- 会 場：鈴鹿サーキット国際レーシングコースおよびピット・パドックエリア・園内各所
- 天 候・動 員：3月10日(土) 晴れ 9.9℃ 23,000人  
11日(日) 晴れ 14.3℃ 27,500人  
※気象状況は各日とも津地方気象台15:00発表  
[2017実績] 3月4日(土) 晴れ 11.1℃ 26,500人  
5日(日) 薄曇り 13.3℃ 32,000人
- 取 材 者：65媒体 123名

本格的なモータースポーツシーズン開幕を告げる恒例のイベント「2018モータースポーツファン感謝デー」が鈴鹿サーキットを舞台に開催されました。

今年、鈴鹿でのF1開催30回目、そして新たな夏の耐久レースとして誕生する鈴鹿10Hなど話題も豊富。元F1ドライバー ジャンカルロ・フィジケラ氏、ジャンとジュリアーノのアレジ親子ら豪華ゲストに加え、歴代のフェラーリF1や鈴鹿10Hでの活躍が期待されるGT3マシンや41回目を迎える"コカ・コーラ"鈴鹿8耐参加予定マシンのデモランなど、4輪・2輪にちなんだ多彩なコンテンツが華やかに展開されました。



鈴鹿サーキット公式ウェブサイト <http://www.suzukacircuit.jp/>

## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F, 1-15-9 MINAMI-AOYAMA, MINATO-KU, TOKYO 107-0062, JAPAN TEL: 03-5770-6430 FAX: 03-5770-6435

今シーズンへの大きな期待が高まる中、トップドライバー・ライダー、レジェンドなど多彩なゲスト、そしてマシンが鈴鹿サーキットに集結、満場のグランドスタンドを沸かせるイベントが目白押しでした。

## 【鈴鹿F1日本GP30thスペシャル “featuring Ferrari Formula 1”】



鈴鹿でのF1開催30回を記念し、時代を彩ったフェラーリF1が集結。スペシャルゲストのジャンカルロ・フィジケラ氏、ジャン&ジュリアーノのアレジ親子がエキゾーストサウンドを響かせました。

## 【SUZUKA 10HOURS ～新たなレースの幕開け～】



“GT3・GT300世界一決定戦”として今年から開催される「鈴鹿10時間耐久レース」(鈴鹿10H)。高まる期待にこたえて、トップドライバーによるトーク、GT300 マシンを中心としたマシン群によるデモラン(11日)やトワイライトラン(10日)が実施されました。

## 【鈴鹿8耐プレシーズンマッチ】



今年41回目を迎える“コカ・コーラ”鈴鹿8耐。昨年から世界耐久選手権の最終戦となり、よりステータスアップ。国内外からの注目と期待にこたえるべく、トップチームとライダーがトワイライトラン(10日)やデモレース(11日)を展開しました。

## 【永遠のライバル対決 星野一義vs中嶋悟 ～THE LAST BATTLE～/～Formula 1 デモンストレーションラン～】



数多くの名(迷?)勝負を生み出してきた人気企画。その最終ステージとなった今回は、特別に一番最初のライバル対決で使用したF1マシンでのデモランを展開。本番のライバル対決では、土日ももフライング気味の星野が連勝、6勝同士のイーブンで終了…かと思われましたが、中嶋がエキストラマッチを要求。これを制してチャンピオンベルトを獲得しました。

## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

## 【新生! 鈴鹿GT ~300km×鈴鹿の新たな戦い~】



昨年までの8月の1000kmから5月の300kmに生まれ変わるSUPER GT鈴鹿ラウンド。3大メーカーのGT500、そして鈴鹿10Hにも参戦が期待されるGT300・GT3マシンが迫力のデモランを披露し、新たな戦い、新たな歴史への序章が記されました。

## 【アレジ親子 Ferrari Lap】



元F1ドライバー ジャン・アレジ氏と息子のレーシングドライバー ジュリアーノ・アレジ選手。4回目の登場となる今回は、鈴鹿F1の30回大会と鈴鹿10H初開催を記念してF1(フェラーリF187)とGT3(ARN Ferrari 488 GT3)の親子競演が実現しました。

## 【SUPER FORMULA】



国内最高峰のフォーミュラカーレース、スーパーフォーミュラ。4月21・22日に鈴鹿サーキットで行われる開幕戦「NGKスパークプラグ 鈴鹿2&4レース」を前に全チーム・ドライバーが登場。松下信治選手、福住仁嶺選手ら期待のルーキーも加わり、本番さながらのデモレースを展開しました。

## 【中上貴晶&高橋 巧 ~Hondaロードレース 新たなステージ】



MotoGP™に参戦する中上貴晶選手がLCR Honda IDEMITSUカラーのRC213V-Sと、高橋巧選手が全日本や鈴鹿8耐で駆るTeam HRCカラーのHonda CBR1000RRWとともに登場。中上選手はデモランも行いました。

## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

## 【リベンジ! 鈴木亜久里vs土屋圭市 禁断のGT300バトル】



AUTOBACS RACING TEAM AGURI代表/監督である鈴木亜久里氏とエグゼクティブ・アドバイザー土屋圭市氏のGT300対決が実現。ARTA BMW M6 GT3(2018)とARTA CR-Z GT(2015)の2台による対決走行が行われ会場を盛り上げました。

## 【THE SPIRIT OF YAMAHA】



"コカ・コーラ"鈴鹿8耐3連覇中のYAMAHA YZF-R1。誕生から20周年を記念した、初代モデルをほうふつとさせるニューカラーリングが公開され、中須賀克行選手と野左根航汰選手のライディングでデモランを実施しました(10日)。

## 【F1レジェンド サイン会】



VIPスイート/パスご購入のお客さまを対象にピットビル2階「ホスピタリティラウンジ」で行われた豪華サイン会。手前からジュリアーノ・アレジ選手、ジャン・アレジ氏、ジャンカルロ・フィジケラ氏。

## 【ホスピタリティラウンジトークショー】



ピットビル2階「ホスピタリティラウンジ」では、スーパーフォーミュラ、鈴鹿8耐選手のトークショーが行われました(前者はホスピタリティラウンジご購入者対象)。

## 【グリッド&ピットウォーク】



ピットレーンに加えてホームストレートを開放し、4輪マシンを間近にご覧いただいた「グリッド&ピットウォーク」(10日…ツーリングカー、11日…フォーミュラカー)。

## 【フィナーレ】



2日間のイベントに参加したドライバー、ライダー、メカニック、関係者が勢揃いし、星野一義さんと中嶋悟さんを祝福するとともに、ファンの皆さまに感謝を告げたフィナーレ(11日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキットでは1987年よりモータースポーツの発展、振興、ならびにファン拡大につながる顕著な活躍、活動、功績を残された個人・団体を対象に「モータースポーツ顕彰」を、また大きな活躍が期待される個人を対象に「ライジングアワード」を設定し、その功績を広く知っていただくとともに感謝の意を表してまいりました。

2017年度も東京運動記者クラブモータースポーツ分科会、JMS(日本モータースポーツ記者会)、JRPA(日本レース写真家協会)、ロードレース記者会の皆さまのご協力のもとに表彰者・団体を選出し、顕彰を決定いたしました。

その贈呈式がポディウム(表彰台)で3月11(日)に行われました。



受賞者の皆さん

## モータースポーツ顕彰(2017年に顕著な活躍をした個人・団体など)

### 佐藤 琢磨

5月に開催された「第101回インディアナポリス500」にてアジア人初の優勝を成し遂げた。この世界三大自動車レースの一つとされる伝統ある格式高いイベントでの勝利は、日本でも数多く報道され多くの感動を与えるとともに、内閣総理大臣顕彰を受賞するなど、日本におけるモータースポーツの地位向上に貢献した。\*佐藤選手はインディカー・シリーズ参戦のため欠席、ビデオレターでご挨拶いただきました。

## モータースポーツ特別顕彰(2017年に特別な活躍をした個人・団体など)

### 有限会社 ハルク・プロ

全日本ロードレース選手権の最高峰クラスJSB1000で、高橋巧選手が開幕戦「鈴鹿2&4レース」から2連勝と好スタートを切り、同選手ステップアップ9年目にして念願のシリーズチャンピオンを獲得。J-GP2では、水野涼選手がステップアップ2年目でチャンピオンを獲得し、2クラスを制覇した。また元所属ライダーである中上貴品選手の2018年からのMotoGP™昇格が決定するなどチームとしての注目を集めた。

### GOODSMILE RACING & Team UKYO

SUPER GTシリーズ(GT300)では、全8戦中7戦でドライバースポイントを獲得する安定した走りを見せ、ドライバーズチャンピオンと2011年以來2度目のチームタイトル、そして年間最優秀メカニック賞を獲得した。さらにスパ24時間レースへの参戦や、2018年度より新たに開催される「鈴鹿10時間耐久レース」へのいち早い参戦表明など、幅広く積極的な活動を展開した。

## 2017年モータースポーツ功労顕彰(長年にわたり、モータースポーツの発展に貢献した個人・団体など)

### 横浜ゴム株式会社

創業以来、長年にわたり数多くの4輪カテゴリーにタイヤを供給し、2017年は全日本スーパーフォーミュラ選手権や全日本F3選手権、スーパー耐久シリーズなどへのワンメイクタイヤ供給のほか、SUPER GTではGT300クラスでGOODSMILE RACING & Team UKYOがチャンピオンを獲得するなど同社創立100周年のメモリアルイヤーにふさわしい活躍を見せた。

## 2018年ライジングアワード・4輪

(2017年の活躍と2018年に更なる活躍が期待される4輪選手)

### 福住 仁嶺(ふくずみ にれい 21歳)

2013年に鈴鹿サーキットレーシングスクール・フォーミュラを卒業し、スラッシュを獲得。2016年よりF1世界選手権の登竜門とも言われるGP3に参戦。2017年は開幕戦のレース1で自身初優勝を挙げ、シリーズ3位となった。2018年は、FIA-F2にステップアップするとともに、国内最高峰の全日本スーパーフォーミュラ選手権への参戦も決定し、次世代の4輪レース界を背負う選手として期待を集めている。

## 2018年ライジングアワード・2輪

(2017年の活躍と2018年に更なる活躍が期待される2輪選手)

### 前田 恵助(まえだ けいすけ 20歳)

全日本ロードレース選手権シリーズST600クラスに参戦4年目となる2017年、シーズン2勝、全6戦中5戦で表彰台に登る活躍を見せ、念願のシリーズチャンピオンを獲得した。また、「コカ・コーラ」鈴鹿8時間耐久ロードレースでは、初参戦ながらSSTクラス優勝を成し遂げた。2018年は、YAMAHAのユースチームであるYAMALUBE RACING TEAMに加入し、最高峰であるJSB1000クラスへのステップアップも決定。今後の更なる活躍が期待される。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



鈴鹿F1の30回記念大会、初開催の鈴鹿10Hなどについての記者説明会「プレスミーティング」が行われました(10日)。



このイベントを最後に卒業する鈴鹿サーキットウィーンの様式がボディウム(表彰台)で行われました(10日)、  
※画像はサーキットビジョンから



スーパーフォーミュラのデモレースのスターティンググリッドでご活躍いただいた「グリッドキッズ」(11日 コチラレーシングファンクラブ会員限定)。



スーパーフォーミュラデモレース前に選手たちとともにスタンド前に登場した「セレモニーエスコートキッズ」(11日 コチラレーシングファンクラブ会員限定)。



今春登場した新アトラクション「DUEL GP」にチャレンジするプロドライバーと対決する子どもたちの写真撮影が行われました。写真右は松下信治選手(11日)。



4輪モータースポーツの歴史を分かりやすく解説した「おもしろモータースポーツ歴史講座」(10日)。  
主催：NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会

## PICK UP

モータースポーツを通じて地域の盛り上げをはかる「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」「鈴鹿モータースポーツ友の会」合同ブースでは、レーシングマシン搭乗体験やモリワキレーシングの高橋裕紀選手・清成龍一選手のサプライズ出演などが行われました。



## SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【PRブースご出展各社】



株式会社アイカーズ



アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc.



株式会社M-TEC



シーシーアイ株式会社



トヨタ自動車株式会社



日本サン石油株式会社



株式会社シグマ



一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会



日本テレビ放送網株式会社



NUTEC Japan Co., Ltd.



株式会社ブリヂストン



プリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン



株式会社ブレイズ



株式会社ベッセル



本田技研工業株式会社



三菱自動車工業株式会社



ヤマハ発動機販売株式会社



株式会社UCS



横浜ゴム株式会社

【公式イベントガイド広告ご出稿社】



日立オートモティブシステムズ株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F, 1-15-9 MINAMI-AOYAMA, MINATO-KU, TOKYO 107-0062, JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



【サーキットビジョンご協賛各社】



アメリカン・エクスプレス・インターナショナル,Inc.



出光興産株式会社



株式会社オートボックスセブン



株式会社カワサキモータースジャパン



株式会社関西電力



シーシーアイ株式会社



株式会社スズキ二輪



株式会社デンソー



ドックティジャパン株式会社



一般社団法人日本自動車連盟



日本情報産業株式会社



日本精工株式会社



日本テレビ放送網株式会社



日本特殊陶業株式会社



Perform Investment Japan株式会社



ピアジオーグループジャパン株式会社



株式会社ブリヂストン



本田技研工業株式会社



株式会社ホンダモーターサイクルジャパン



三菱自動車工業株式会社



メルセデス・ベンツ日本株式会社



ヤマハ発動機販売株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

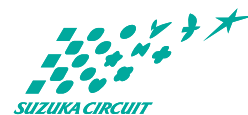
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている  
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2018年3月30日現在